

伊佐 彩華 (ISA Ayaka)

研究員

1997年 沖縄県沖縄市 生まれ
2021年 琉球大学 農学部 地域農業工学科 卒業
2023年 琉球大学大学院 農学研究科
亜熱帯農学専攻 修了
2023年 農研機構 農村工学研究部門
施設工学研究領域
施設保全グループ



写り下手で、見返すと大抵目をつむっています

研究者の横顔

〈自己紹介〉

ハイタイ！今年の4月から施設保全グループでお世話になっている伊佐と申します。生まれも育ちも沖縄県で、就職を機に本州へ参りました。実家は青果の卸売を営んでおり、その影響でポストハーベスト（農産物収穫後の品質管理や貯蔵方法）に興味を持ち、農学部へ進学しました。所属学科では3年次に土木と環境工学の各コースへ分かれるのですが、前段の経緯もあり、後者を選択し、農業機械や農業情報工学系の研究室に所属していました。

そこから分野を少し変えて農村工学研究部門へ進んだ理由は2つあります。

まず真面目な理由としては、現場で必要とされる技術の開発～導入に携わりたいと考えたためです。大学で色々学ぶうち、課題解決のための技術は既にたくさんあるけれど、技術を現場に適応させるのが困難なのだと感じ、それならそこにチャレンジしてみたい！となりました。そして農工研であれば行政や現場のニーズを捉えつつ、そうした課題にも取り組めるのでは、と考えました。

もう一つ、不真面目な理由としては津々浦々の現場に行けるチャンスが多いためです。農業一つとっても本州と沖縄ではまるで景色が異なります。私の中で農業といえば畑地、かんがい施設といえば地下ダムやファームポンドで、これまで水田やため池、頭首工等を意識する機会はありませんでした。その他いろいろなTHE・日本の風景を知らずに20余年生きてきたため、農工研に入ることができれば、仕事しているうちにたくさん見聞きできるのでは…という目論見がありました。

斯くして現状に至り、運よく施設保全グループに配属され、希望が叶う位置に立てました。

土木分野の知識はほとんどなく、基礎的なところから勉強中ですが、周囲の方々に恵まれご指導いただけているので、現場のためになるような研究を進めていけるよう精進していきます。

〈趣味〉

そんな訳で”地元では体験できないもの・こと”への興味関心が強く、また最近マイカーを手に入れたことも相まって日帰り旅行が趣味になりつつあります。先月発売された「地球の歩き方 茨城」も手に入れたので、茨城を皮切りにまずは北関東を制覇したいと考えています。直近では石岡市常陸風土記の丘の獅子頭へ行ってきました。日本一大きい獅子頭だそうです。次は筑波山の紅葉か、牛久シャトーか……楽しみです。皆様のおすすめスポットもあればぜひ教えてくださいね。

